



étoile (エトワール)

高校時代の同級生ユニット。2016年より「étoile」として活動を開始する。名張、伊賀の他、それぞれが拠点置く大阪、名古屋で演奏会を開催。[星]という意味のユニット名には、音楽で、輝く星のような笑顔になってもらいたい、という願いが込められている。

五百田 真実 [声楽] ※写真右

三重県伊賀市出身。名古屋音楽大学、同大学大学院で声楽を学ぶ。定期演奏会や卒業演奏会、修了演奏会などの主要演奏会、学内・学外のオペラ公演に出演。台湾でのオペラ公演では、モーツァルト作曲「魔笛」パパゲーナ役で好評を博す。第19回みえ音楽コンクール大学生・大学院生の部、第1位、岡田文化財団賞を受賞。第21回同コンクール一般の部、第2位。第23回日本クラシックコンクール、全国大会出場。声楽を梅川ちか子、波多野均の各氏に師事。現在、同級生ユニット「étoile (エトワール)」として活動している。

武政 有里佳 [ピアノ] ※写真左

三重県名張市出身。武庫川女子大学 音楽学部 器楽学科 演奏コース ピアノ専攻卒業。NPO 法人 リトミック研究センター付属教員養成校卒業。大学時代はミュージカル部に所属。現在は大阪の音楽教室でピアノを、保育園でリトミックを指導する傍ら、定期的に親子向けイベントを開催している。



菅原 小百合 [サクソ]

三重県伊賀市出身。愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。第1回ナゴヤサクソフォンコンクール第2位。第21回 KOBE 国際音楽コンクール木管の部C部門で奨励賞受賞。愛知県立大学法人・愛知県立芸術大学主催、学内オーディション合格者による「室内楽の楽しみ」、第36回新人演奏会 in いが、第3回ドルチェ楽器デビューコンサート in 名古屋に出演。2015年、ファブリス・モレッティのマスタークラスを受講。2018年、ピアニスト的場麻理子氏と「デュオ・リヴレ」を結成。これまでにサクソフォンを尾家幸枝、田中靖人の各氏に、室内楽を原田綾子、橋本岳人の各氏に師事。現在、愛知・三重を中心に演奏活動や高等学校の音楽講師を行っている。デュオ・リヴレ、H4℃ Saxophone sextet、サクソフォン・カルテット・ブランシュ、ユニータ・デラ・サクソメンバー。ナゴヤサクソフェスタ実行委員。



宮崎 愛理 [サクソ]

三重県鈴鹿市出身。昭和音楽大学音楽学部卒業。在学中、学内オーディション合格者による演奏会に出演。第19回浜松国際管楽器アカデミーにてオーティス・マーフィークラスを受講。第59回東京国際芸術協会オーディション合格者による新人演奏会に出演。2014年ドルチェ楽器デビューコンサート in 東京、名古屋に出演。第8回横浜国際音楽コンクール、サクソフォン部門一般Aの部において審査員特別賞を受賞。第2回ナゴヤサクソフォンコンクール第3位。第37回新人演奏会 in 伊賀に出演。これまでにサクソフォンを尾家幸枝、田中靖人の各氏に、室内楽を有村純親、松原孝政の各氏に師事。愛知・三重を中心に演奏活動を行っている。現在、島村楽器講師。サクソフォンカルテット・ブランシュメンバー。



的場 麻理子 [ピアノ]

三重県伊賀市出身。大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻を首席で卒業。松野稀一、中村あやほ、樺原節、兼重直文の各氏に師事。名張ピアノコンクール高校生の部金賞及び文化協会賞受賞。みえ音楽コンクールピアノ部門大学・一般の部第1位。さいたコンクールフリー部門2014プロフェッショナルコース1位。ヤマハ「ジュニアオリジナルコンサート」テレビ出演、東京読売新人演奏会出演、中部読売新人演奏会出演。サクソフォン奏者 尾家幸枝とジョイントリサイタルを開催。三重音楽発信 Vol.3「饗宴 21～piano Piano piano～」、bimonthly コンサート、旧伊賀市役所ロビーコンサート、伊賀市役所新庁舎記念式典、小学校、美術館、高齢者施設等で演奏活動を行う。2018年、サクソフォン奏者菅原小百合と音楽ユニット「デュオ・リヴレ」を結成。ヤマハ音楽教室システム講師の経験を経て、現在は幼児から大人まで幅広い年齢層へのピアノ教室を運営。